

令和元年度市民意識調査 調査結果の概要

■調査目的および各変更点

南丹市総合振興計画の進捗管理のため、という目的はそのままに、第2期南丹市地域創生戦略の策定にも活用できるように実施しました。

調査項目の多くは継続してデータを取るために据え置きしていますが、より施策評価に資する内容とするために変更・廃止・新規設定した調査項目もあります。

■調査対象・方法・期間

概ね例年どおりとしました。

■回収率

$866/2,500 \approx 34.6\% (+0.8\%)$

調査票紙面の大幅削減等「回答しやすいアンケート」を目指しました。

年齢分布としては50歳以上が半数近く(48.1%)を占めています。

■全体傾向

・肯定的意見が否定的意見よりも多数を占める調査項目

問1	あなたは、南丹市が住みやすいまちだと思われませんか？
問3	あなたは、今後も南丹市に住み続けたいと思われませんか？
問4	あなたは、南丹市が市民と協働してまちづくりに取り組んでいると思われませんか？
問6	あなたは過去1年間で、地域におけるさまざまな活動や、市民による自主的な活動に参加されましたか？
問8	あなたは南丹市が、安心して妊娠・出産・子育てをできるまちだと思われませんか？
問9	あなたは、南丹市の小・中学校の教育環境が充実していると思われませんか？
問10	あなたは、南丹市の保育所や幼稚園などの保育・教育環境が、充実していると思われませんか？
問11	あなたは、南丹市の商店で、どのくらいの頻度で買い物をされますか？
問13	あなたは、南丹市において、自然環境が適切に守られていると思われませんか？
問14	あなたは、南丹市において、美しい景観が適切に守られていると思われませんか？
問17	あなたは、南丹市において、安心して医療を受けられる体制ができていると思われませんか？
問20	あなたは、南丹市が防災の面で、安心して暮らせるまちだと思われませんか？
問21	あなたは、地域での防災活動が活発にされていると思われませんか？
問23	世の中には、まだまだ性別や国籍、障がいなどによる差別が残っていますが、あなたは、近年南丹市において、これらの差別が減ってきていると思われませんか？
問26	あなたは、総合的に見て、南丹市が行っている行政サービス(※)に満足しておられますか？ ※行政サービス…各種手続き、子育て支援、福祉、ゴミ処理、公共施設の運営など

・否定的意見が肯定的意見よりも多数を占める調査項目

問5	あなたは、「市民の声」を市役所に届ける手段が確保されていると思われませんか？
問7	あなたは南丹市で、国内外の地域や人々との交流が活発に行われていると思われませんか？
問12	あなたは、南丹市産の農産物や特産品を意識して購入されますか？

問 15	あなたは、南丹市が観光振興に力を入れていると思われませんか？
問 16	あなたは、南丹市内の公共交通機関をどの程度利用されますか？
問 18	あなたは南丹市が、高齢の方にとって安心して暮らせるまちだと思われませんか？
問 19	あなたは南丹市が、障がいのある方にとって安心して暮らせるまちだと思われませんか？
問 24	あなたは過去 1 年間で、人権問題に関する勉強会、学習会、講演会、セミナーなどに参加されましたか？
問 25	あなたは、市民の税金がまちづくりに効果的に活用されていると思われませんか？

■継続調査項目における特徴的な結果

問 8	あなたは南丹市が、安心して妊娠・出産・子育てをできるまちだと思われませんか？
問 10	あなたは、南丹市の保育所や幼稚園などの保育・教育環境が、充実していると思われませんか？
問 17	あなたは、南丹市において、安心して医療を受けられる体制ができていると思われませんか？
問 18	あなたは南丹市が、高齢の方にとって安心して暮らせるまちだと思われませんか？
問 19	あなたは南丹市が、障がいのある方にとって安心して暮らせるまちだと思われませんか？
問 25	あなたは、市民の税金がまちづくりに効果的に活用されていると思われませんか？
問 26	あなたは、総合的に見て、南丹市が行っている行政サービス(※)に満足しておられますか？ ※行政サービス…各種手続き、子育て支援、福祉、ゴミ処理、公共施設の運営など

これまでの傾向は大きく変わらないものの、否定的意見の割合が伸びました。

問 12	あなたは、南丹市産の農産物や特産品を意識して購入されますか？
------	--------------------------------

前年度比で大きく後退し、44.9%(+22.7%)の方が市内生産品にこだわっていないという結果になりました。

■新調査項目および回答選択肢を変更した項目の結果

問 1	あなたは、南丹市が住みやすいまちだと思われませんか？ (回答に「どちらともいえない」選択肢を追加)
-----	--

結果として「どちらともいえない」に約 30%流れ、他の選択率が低下しましたが、傾向は変わりませんでした。

問 2	問1の回答を選ばれた理由は何ですか？《○は 3 つまで》 (肯定的回答、否定的回答共に、理由を同じリストから選択する形に変更)
-----	--

住みやすい理由

選択率 10%以上:「自然環境」「近所づきあいのしやすさ」「子育ての環境・制度」

住みにくい理由

選択率 10%以上:「交通網の利便性」「買い物の利便性」「企業などの働く場」

前者では群を抜いて「自然環境」が多く(36.7%)、後者では「交通網の利便性」「買い物の利便性」が特に多い(共に 25%以上)という結果となりました。

問 5	あなたは、「市民の声」を市役所に届ける手段が確保されていると思われませんか？(新項目)
-----	---

否定的回答割合(38.6%)が肯定的回答割合(19.9%)の倍近くを占める結果となりました。

問 7	あなたは南丹市で、国内外の地域や人々との交流が活発に行われていると思われませんか？(新項目)
-----	--

否定的回答割合(36.2%)が肯定的回答割合(18.4%)の倍近くを占める結果となりました。

問 11 あなたは、南丹市の商店で、どのくらいの頻度で買い物をされますか？(新項目)

週に 1～2 日以上という回答が過半数(54.4%)を占めております。

問 15 あなたは、南丹市が観光振興に力を入れていると思われませんか？(新項目)

全体としては否定的回答が比較的多い(33.8%)ものの、地域格差が大きい結果となりました。

問 16 あなたは、南丹市内の公共交通機関をどの程度利用されますか？(新項目)

ほとんど利用していない方が多い(74.2%)という結果となりました。

問 21 あなたは、地域での防災活動が活発にされていると思われませんか？(新項目)

肯定的意見が比較的多い結果(31.2%)となりました。

問 22 あなたは、災害時にどの情報源を活用されますか？《複数回答可》(新項目)

防災行政無線(66.3%)とケーブルテレビ(45.8%)が群を抜いて高い結果となりました。

問 27 あなたは、南丹市で「地方創生」を推進するためには、特にどの施策に力を入れるべきだと思われませんか？
《○は 3 つまで》(新項目)

第 2 期地域創生戦略策定の参考に設定した項目です。

選択率 10%以上:「住みやすい地域づくり」「企業誘致」「定住・移住促進」

選択率 5%以上:「安心・安全な地域づくり」「南丹市で働く人材育成」「子育て支援」「地域資源を活用した産業力の強化」「新たな仕事づくり(起業支援等)」